

業務名：令和6年度阿賀川内外水統合水害リスクマップ検討業務

評価項目	評価の着目点	判断基準		評価のウエート	A・者
		下記の順位で評価する。 ①建設コンサルタント登録有り、公益法人、独立行政法人、学校教育法に基づく大学又は同等と認められる機関。 ②①以外	5点 0点		
参加者の経験及び能力	技術部門登録 登録部門の建設コンサルタント登録等	平成26年度以降公示日までに元請けとして完了した、公共事業を実施する国、都道府県、政令市 発注業務実績又は海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度により認定された業務実績について、下記の順位で評価する。 ① 同種業務の実績がある。 ② 類似業務の実績がある。 ③ ①②以外は選定しない。	10点 6点 非選定	5	① 建設コンサルタントの登録あり ② 同種業務の実績がある。 R5年度 河道からの外水氾濫と下水道雨水排水能力考慮の内外水リスクマップ作成
専門技術力	成績の確実性 過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	政令市になる前に発注した業務は、政令市発注業務としての取り扱いはしない。 国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)の平成31年度～令和4年に完了し、業務区分が土木関係建設コンサルタント業務の平均点を下記の順位で評価する。 ①80点以上 → 30 ②79点以上80点未満 → 28 ③78点以上79点未満 → 26 ④77点以上78点未満 → 24 ⑤76点以上77点未満 → 22 ⑥75点以上76点未満 → 20 ⑦69点以上70点未満 → 8 ⑧68点以上69点未満 → 6 ⑨67点以上68点未満 → 4 ⑩65点以上67点未満 → 2 ⑪60点以上65点未満 → 0 ⑫60点未満 → 選定しない なお、当該期間の国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)業務の実績を評価できない場合には加点しない。	30	28	② 79.3点 2,512件
成績・表彰	成績の確実性 過去4年間の業務成績	国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)の令和4年度～令和5年度(表彰年度)の土木関係建設コンサルタント業務の優良業務表彰または北陸地方整備局発注の令和5年度(表彰年度)の土木関係建設コンサルタント業務の生産性向上技術活用表彰の実績について、下記の順位で評価する。 ① 局長表彰の実績あり ② 事業所長表彰の実績あり なお、局長表彰と生産性向上技術活用表彰については、重複して加算しない。 表彰の認定の翌日から参加表明書の提出期限までに、北陸地方整備局長から文書注意以上の措置を受けた場合は、優良業務表彰の加算をしない。	5	5	① R5年度 局長表彰
予定管理技術者の経験及び能力	資格要件 技術者資格等、その専門分野の内容	下記の順位で評価する。 ①技術士(総合技術監理部門ー建設、または建設部門) ②国土交通省登録技術者資格(施設分野:河川・ダム・業務:計画・調査・設計) ③・RCM(国土交通省登録技術者資格に登録された部門を除く)の資格を有し、「登録証書」交付を受けている者 ・土木学会認定土木技術者(国土交通省登録技術者資格に登録された部門を除く)(特別上級、上級、1級) ④①～③以外は選定しない。	5点 3点 1点 非選定	5	① 技術士(建設部門)
専門技術力	業務執行技術力 過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	平成26年度以降公示日までに完了した、公共事業を実施する国、都道府県、政令市 発注業務実績又は海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度により認定された業務実績について、下記の順位で評価する。ただし、管理(主任)技術者又は担当技術者として担当した業務とする。 ① 同種業務の実績がある。 ② 類似業務の実績がある。 ③ ①②以外は選定しない。	5点 3点 非選定	5	① 同種業務の実績がある。 R4年度 内外水一体リスクマップ等に関する基礎検討
情報収集力	地域精通度 過去10年間の当該事務所、周辺での受注実績の有無	平成26年度以降公示日までに完了した業務実績について、下記の順位で評価する。ただし、管理(主任)技術者又は担当技術者として担当した業務とする。 ① 阿賀川河川事務所における業務実績あり。 ② 北陸地方整備局管内公共事業を実施する国、県、政令市の業務実績あり。 ③ 上記に該当しない場合は加点しない。	5点 3点 0点	5	① R5年度 阿賀川河川事務所
専門技術力	業務執行技術力 過去4年間に担当した国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)発注業務の業務成績	予定技術者が担当した国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)の平成31年度～令和4年度に完了した業務のうち、業務区分が土木関係建設コンサルタント業務、測量及び地質調査業務の技術者成績評定の平均点を下記の順位で評価する。ただし、管理(主任)技術者又は担当技術者として担当した業務とする。 ①80点以上 → 30 ②79点以上80点未満 → 28 ③78点以上79点未満 → 26 ④77点以上78点未満 → 24 ⑤76点以上77点未満 → 22 ⑥75点以上76点未満 → 20 ⑦69点以上70点未満 → 8 ⑧68点以上69点未満 → 6 ⑨67点以上68点未満 → 4 ⑩65点以上67点未満 → 2 ⑪60点以上65点未満 → 0 ⑫60点未満 → 選定しない なお、当該期間の国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)業務の技術者成績を評価できない場合には加点しない。	30	28	② 79.6点 21件
専門技術力	優良表彰 過去4年間の技術者表彰の有無	国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注(港湾空港関係事務に関するることを除く)の土木関係建設コンサルタント業務の優良技術者表彰の経験について、下記の順位で評価する。 ①局長表彰の実績あり(海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度認定表彰の国土交通大臣賞も同様) ②事業所長表彰あり(海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度認定表彰の国土交通獎勵賞も同様) なお、優良技術者表彰と海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度認定表彰については、重複して加算しない。	5	5	① R3年度 局長表彰
専任性	専任性 手持ち業務金額及び件数(特定後未契約のものを含む)	下記の項目に該当する場合は選定しない。 ・生たる部分が再委託予定。 ・業務の分担構成が不明確又は不自然。 ・該計共同による場合に、業務の分担構成が細分化されすぎている場合、一つの分担業務を複数の構成員が実施することとしている場合。	—	—	2件 5,300万円
業務実施体制	業務実施体制の妥当性	下記項目に該当する場合は選定しない。 ・生たる部分が再委託予定。 ・業務の分担構成が不明確又は不自然。 ・該計共同による場合に、業務の分担構成が細分化されすぎている場合、一つの分担業務を複数の構成員が実施することとしている場合。	—	—	—
合計			100		96
選定				○	
順位				1	

[1]同種業務：内外水一体型水害リスクマップ検討に関する業務

[2]類似業務：水害リスクマップ検討に関する業務